

国営施設応急対策事業

けんわ てしおがわ剣和地区

～安心・安全な食料の安定供給のために～



事業の目的

本地区の基幹的な農業水利施設は総合かんがい排水事業「天塩川上流地区」(S42～S61)により造成されたが、幹線用水路においては水路側壁の倒壊等の不測の事態が発生し、農業用水の安定供給に支障を来しているとともに、施設の維持管理に多大な費用と労力を要している。

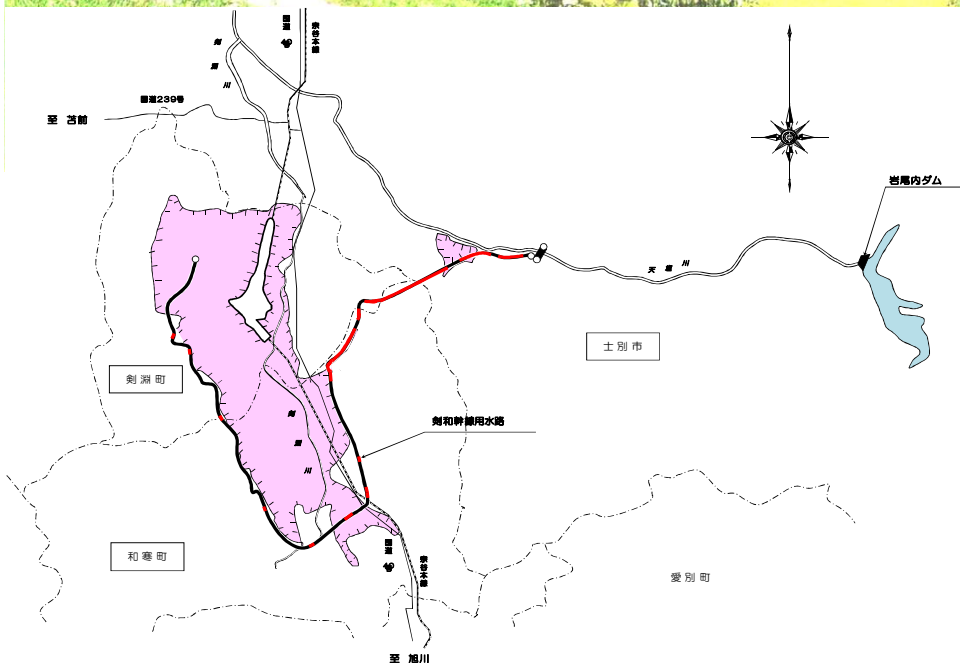
このため、本事業では、幹線用水路の機能を保全するための整備を行うことにより、農業用水の安定供給及び施設の維持管理の軽減を図り、農業生産性の維持及び農業経営の安定に資することを目的とする。








剣和幹線用水路(平成28年度整備)

事業概要

- 受益面積：4,215ha
- 関係市町：北海道士別市、上川郡和寒町及び同郡剣淵町
- 主要工事：用水路(改修)1条 L=12.7km
- 主要作物：水稻、大豆、小麦、小豆、かぼちゃ、そば、ばれいしょ、キャベツ



凡 例	
	受益区域
	ダム(既設)
	頭首工(既設)
	用水路(改修)
	用水路(既設)

施設の状況

天塩川上流地区で造成された施設は、事業完了後約30年が経過し、剣和幹線用水路では、開水路区間の一部で側壁の倒壊及び水路トンネル区間では、覆工天端部に縦断ひび割れ等の不測の事態が発生し、農業用水の安定供給に支障を来している。

○剣和幹線用水路(開水路部)



側壁部の倒壊



側壁部の凍害ひびわれ・欠損・剥落

○剣和幹線用水路(トンネル部)



覆工面ひび割れ



目地部からの湧水

事業の必要性

不測の事態が発生している用水路の整備を行い、農業生産性の維持及び農業経営の安定に資することが必要です。



～良質・良食味米の安定生産、クリーン農業への取り組みなどの産地づくり～